



まなびの扉

■耐寒チャレンジラン

①第三十回三原地域ロードレース大会 ②第十八回三原地域駅伝競走大会
 ▼日時 二月五日(土) 午後〇時五十分～閉会式

▼場所 八木小学校周辺道路
 ▼参加方法 どなたでも参加可。当日の参加申込みは、正午から開会式まで

▼交通規制 周辺の道路は、一時的に片側通行など規制を行います。現地での係員の指示に従い通行してください。ご協力をお願いします。

▼問い合わせ 三原地域体育協会事務局 ☎42・5630

■介護教室(三原公民館)

▼日時 二月五日(土) 午後二時～三時三十分
 ▼場所 三原公民館
 ▼対象者 南あわじ市在住の方で現在介護をされている方、介護教室の内容に興味のある方。

■文化施設
 滝川記念美術館「玉青館」☎36-2314
 淡路人形浄瑠璃資料館☎43-5037
 産業文化センター☎38-0201
 淡路人形浄瑠璃館☎52-0260

■社会体育施設
 サンライズ淡路☎45-1411
 西淡社会教育センター・西淡グラウンド☎36-2027
 伊加利山村広場☎39-1126
 温水プール☎42-4994
 三原健康広場☎42-5630
 B&G南淡海洋センター☎52-2404
 阿万スポーツセンター☎55-0652
 賀集スポーツセンター☎54-0779
 文化体育館☎50-5077
 吹上浜野外教育センター☎55-0948

■公民館等
 緑公民館☎44-3008
 西淡公民館☎37-3028
 三原公民館☎43-5038
 三原公民館分館☎42-5339
 南淡公民館☎50-3048
 松帆地区公民館☎36-2137
 湊地区公民館☎36-3535
 津井地区公民館☎38-0010
 丸山地区公民館☎39-0210
 阿那賀地区公民館☎15-1036 (CA)
 伊加利地区公民館☎39-0567
 西淡志知公民館☎36-5526
 榎列公民館☎42-2393
 八木地区公民館☎42-5956
 市地区公民館☎42-5957
 神代地区公民館☎42-5958
 三原志知公民館☎42-6343
 賀集公民館☎54-0331
 阿万地区公民館☎55-0041
 北阿万地区公民館☎55-0055
 灘地区公民館☎56-0001
 沼島地区公民館☎57-0001

▼内容 『癒しの体操』講師 神子素登喜子 健康運動指導士(健康・体力づくり財団)
 ▼申込み 南あわじ市在宅介護支援センター「ケアセンタール大陽の家(担当:勝矢)☎43・3803

■南あわじ市淡路人形浄瑠璃資料館

市三条が発祥の地とされる淡路人形浄瑠璃。南あわじ市約五百年の歴史を持つ伝統芸能である淡路人形浄瑠璃に関する資料が展示されています。

淡路人形浄瑠璃は、江戸時代には阿波藩主蜂須賀氏の保護もあつて大いに繁栄し、東北から九州にかけて全国に広く巡業し四十以上の人形座もあつた時期もありましたが、その後次第に減少し、現在、淡路島に残っているのは、大鳴門橋記念館で公演している淡路人形座とこちらの淡路人形浄瑠璃資料館で展示・保存している市村六之丞座だけと

なっています。資料館では、淡路人形発祥の地として、多くの人に知っていただくとうと市村六之丞座の一式すべてをゆずり受けて展示しています。

◆大展示室

淡路人形浄瑠璃名場面(八月下旬まで)
 一谷嫩軍記二段目(中須磨浦組討の段)



▲淡路人形浄瑠璃名場面の展示

常設展示(頭の種類からくり、衣装山、小道具類、浄瑠璃本、諸帳簿、三番叟、えびす) ◆特別展示室

淡路人形版画展(二月末まで) ことぶき版画同好会による淡路人形カレンダー展

◆第二展示室

淡路人形写真展(二月末まで) 三原町人形まつりで後継者団体が公演した淡路人形芝居を郷土の写真家が撮影した作品展示
 ▼開館 午前十時～午後五時
 ▼入館料 無料
 ▼休館 月曜日(祝祭日の翌日)
 ▼場所 南あわじ市市三条八八〇番地(三原庁舎隣図書館二階)

■滝川記念美術館「玉青館」

平成三年八月に開館した玉青館は島内で初めての美術館です。コレクションの中心は、現代南画界の第一人者、直原玉青画伯の絵画作品、書や文房具(墨や硯)などの貴重な美術資料をはじめ、これまで同館で個展を開催した作家の寄贈作品などです。開館以来、直原画伯の作品展のみならず、淡路島にゆかりのある作家の作品展や地方

「交通規制へのご協力」「沿道での声援」をよろしくお祈いします

～南あわじ市誕生記念～
第24回 淡路島うずしおマラソン全国大会
2月27日(日)

■交通規制のお知らせ

- 県道うずしおライン(福良派出所～鳴門岬) →規制時間: 午前9時30分～午後1時まで
- 県道大見山吹上線(福良派出所～大見山々頂) →規制時間: 午前10時～午前11時まで

大会当日はマラソンコース全線が完全通行止となりますので、ご協力をお願いします。大会事務局(☎53-1212) ※2月25日(金)まで

今月のおすすめ図書

はじめて利用するとき

- 淡路島内にお住まいの方、および南あわじ市に在勤・在学の方ならどなたでも利用することができます。
- 南あわじ市図書利用カードはこの図書館(室)でも作れます。
- カードを作る時には免許証・保険証など確認できるものをお持ちください。

本を借りるとき

- 南あわじ市図書利用カードでこの図書館(室)でも借りられます。
- 1枚のカードで本・雑誌等(7冊まで)、ビデオ・CD・カセット等(3点まで)合わせて10冊(点)まで2週間借りることができます。

本を返すとき

- 借りた図書館(室)へお返しください。(直接本棚へもどさないようお願いします)

本を探すとき

- 利用者端末(利用者コンピュータ)および南あわじ市ホームページから探すことができます。

●六本そでのセーター
 今丈ヒロ子作/さかたしげゆき絵(小峰書店)
 ほかのおばあちゃんはおとこきくるとして、ときどきくれるプレゼントはへんな物が多い。便利で役に立つ物をリクエストしたら、セーターに6本の袖がついていて…。

●東京坊ちゃん
 林望著(小学館)
 緑公民館図書室TEL44-3008

●美智子皇后ともしびの旅路
 渡辺みどり著(小学館)
 国民のともしびだった美智子様の少女時代から皇后までの喜びと苦悩。美智子皇后が歩まれた足跡がこの本で、見事に蘇ってくる。

●アンパンマンとわくわくレース
 やなせたかし作(フレール館)
 西淡公民館図書室TEL37-3028

●ソナタの夜
 永井するみ著(講談社)
 愛しているから、私が嘘をついた…。それぞれに秘密のある七つの危険な恋愛、隠されたさらなる「たくらみ」。女性心理の真髄を描く7短編を取録。

●Q&A天気なんてどう劇場
 岩田総司文・絵(岩崎書店)
 三原図書館TEL43-5037

●春、バーニーズで
 吉田修一著(文芸春秋)
 私たち、狼少年ごっこをしてみない?お互いにひとつずつ嘘をつくのよ…。理想的なカップルが、不思議な緊張感に陥ってしまうとき。リアルすぎて切ない。男と女の距離感を描く短編集。

●老人の「寂しい」をわかってあげよう
 林千世子著(河出書房新社)
 南淡図書館TEL53-0234

～本と心のふれあいの場～
みんなの図書館
 ☆開館時間/9時30分～19時
 ただし、日曜日・祝日は、午後5時まで(緑、西淡公民館図書室は土曜日5時まで)
 ☆休館日/月曜日・祝日の翌日
 月末整理日(平日)
 特別整理(蔵書点検)期間
 年末年始

●2月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

※○はやすみです

南あわじ市文化体育館「元気の森ホール」からのお知らせ
初回トレーニング講習会の受講者募集
 トレーニングルームを利用する場合、初回のみこの講習会を受講していただきます。

- 対象者 16歳以上
- 講習会受講料 500円
- 1講習会定員 6名(完全予約制)
- 利用料金 200円(2回目以降)

※申込みは2月4日(金)午前8時30分から電話で受付します。TEL50-5077
 ※お子様連れでの受講はご遠慮ください。

月日	曜日	第1講習時間	第2講習時間
2月11日	金	10:30～12:00	14:00～15:30
2月19日	土	10:30～12:00	14:00～15:30
2月25日	金	13:30～15:00	18:30～20:00

でもよりよい美術品を鑑賞できるようにと県立美術館の所蔵品展、巡回展など様々なジャンルの展示会を開催してきました。

◆今月の展示
 直原画伯の代表作「禪の牧牛牛かひ草」(常設展示)と館蔵品展となっています。『百聞は一見にしかず』ぜひ一度お立ち寄りください。

▼開館 午前九時～午後五時まで(入館は四時三十分まで)

▼入館料 大人三百円、高大学生二百円、小・中学生百円。
 ※コロナカード、のびのびパスポートが利用できます。(無料)



▲市内唯一の美術館「玉青館」

▼休館 毎週月曜日(月曜日)が祝祭日の場合はその翌日
 ※展示室入替のための臨時休館日があります。
 ▼場所 南あわじ市松帆西路一三三七番地一